

衆議院議員 宮下 一郎 様

要 望 書

元気もいもい
あったかもい。

高森町キャッチフレーズ

令和 6 年 1 月
長野県 高 森 町
高森町議会



要 望 書

日頃より、当町の建設行政に対しまして、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

天竜川上流域は、豊かな自然環境に恵まれる一方で、流域の多くが急峻な地形と脆弱な地質で構成されているため、土石流や地すべり、がけ崩れなどの危険個所が多く、幾度となく土砂災害に見舞われてきました。

当町では、未曾有の36災害や平成18年梅雨前線豪雨における河川災害を教訓に、また、近年の局地的豪雨の頻発化、激甚化を踏まえ、防災・減災に対する町民の関心は高く、治水対策強化への期待は大きくなってきています。そのため、令和2年8月に設立した天竜川上流流域治水協議会に加入し、安全で安心して暮らせるまち・地域づくりのため、国が進める「流域治水」への取組みを進めているところです。

こうした中で、令和5年3月末には、国土交通省が新たに設けた「MIZBEステーション」の登録制度において、当町の「山吹地区 MIZBE ステーション」が全国に先駆けて登録されました。これもひとえに、国土交通省のご指導の賜物であり、あらためて感謝申し上げます。

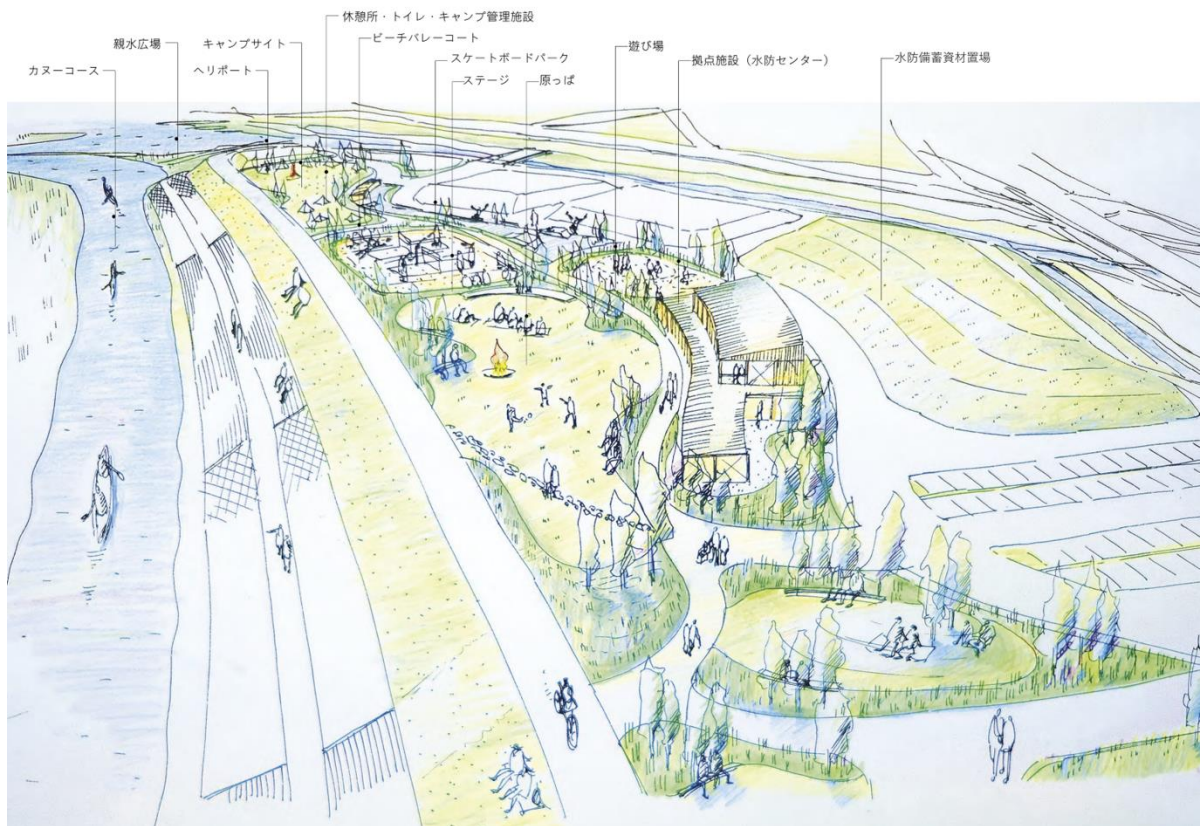
「山吹地区 MIZBE ステーション」では、災害時に緊急復旧活動や水防活動を迅速に行うための拠点としての機能を有するほか、2028年長野県で開催される「国民スポーツ大会」のカヌー競技（ワイルドウォーター、スラローム）及びビーチバレー競技の競技会場として、また、国民スポーツ大会後は、飯田下伊那地域のみならず関東圏・中京圏からの誘客をターゲットとしたキャンプ場やスケードボードパーク、レストラン、河川防災ステーション等を整備する計画であり、多くの町民が、地域活性化や賑わいの創出につながるものと大いに期待を寄せているところです。

「山吹地区 MIZBE ステーション」整備には、隣接する天竜川堤防護岸の早期整備が必須です。町民の生命と財産を守り、浸水被害のない安全・安心で災害に強いまちづくり、持続可能で活力あるまちづくりを進めるため、次の事項について、特段のご配意を賜りますようお願い申し上げます。

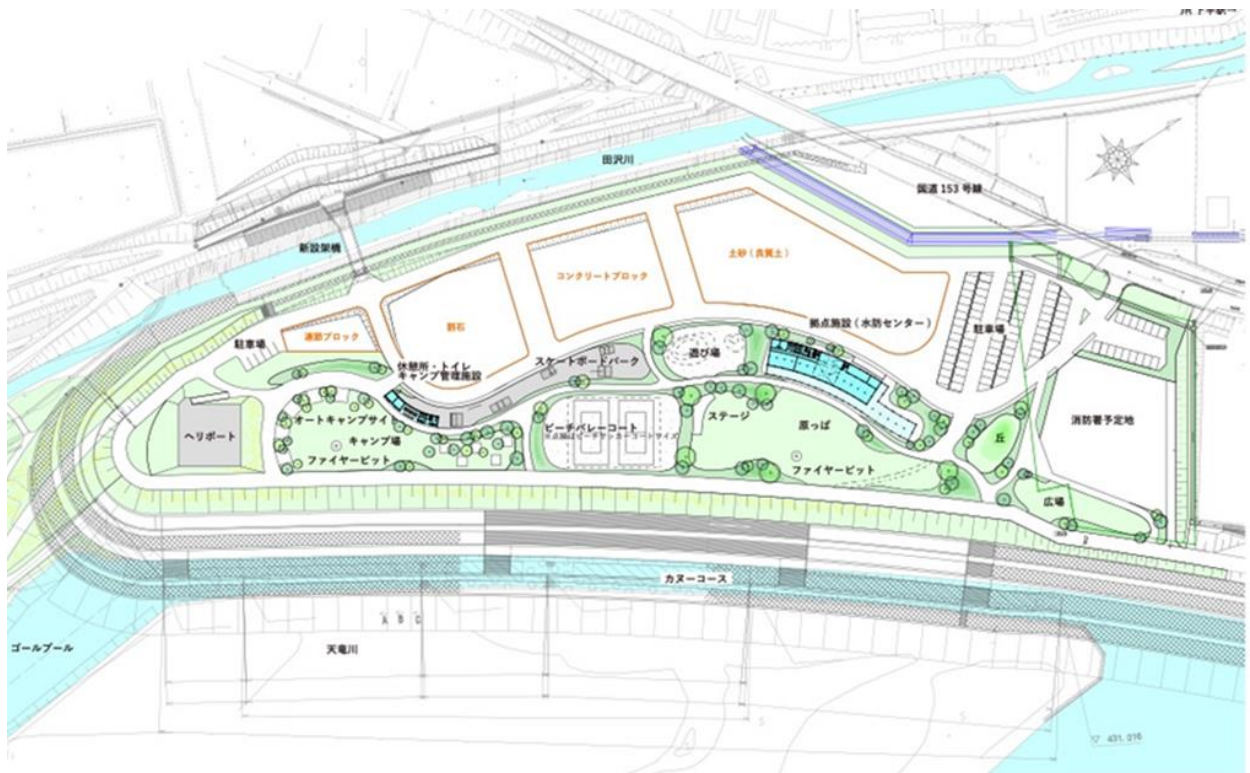
記

1. 天竜川山吹堤防護岸の整備促進
2. 「山吹地区 MIZBE ステーション」の整備促進

▼「山吹地区 MIZBE ステーション」鳥瞰図



▼「山吹地区 MIZBE ステーション」計画平面図



20m 50m 100m 200m scale 1:1500